

笑顔あふれる街に！

羽村市議会議員

とみまつ たかし

富

松

崇

活動報告

昨年は新型コロナウイルス感染症やロシアのウクライナ侵攻、急激な円安によって市民・市内事業者の皆さまにとって大変厳しい1年であったと思います。今年こそは、街に賑わいを取り戻し、市内経済の活性化が図られる年になるよう願います。引き続き将来の羽村を見据え、現役責任世代の代表としてさまざまな議員活動に取り組んでまいります。



2023.01 Vol.8 討議資料

「共働き子育てしやすい街ランキング2022」全国第4位! (都内第2位)

日経xwomanと日本経済新聞社が全国180の自治体を対象に「自治体の子育て支援制度に関する調査」を実施し、その回答をもとに「共働き子育てしやすい街ランキング」をまとめました。羽村市は79点を獲得し、全国4位、東京都の中では2位と高評価を得ました。

羽村市が評価されたと考えられる点 (羽村市公式サイトより)

- 幼稚園や認可保育所の定員数に余裕があり、学童保育の待機児童はゼロ
- 保育の質を担保する取組み
- 子育て世帯における手続きなどの効率化の取組み
- 未就学児のいる子育て世帯への支援やコロナ禍での乳幼児家庭の孤立を防ぐための取組み
- コロナ禍での出産・子育てに不安を抱える妊婦向けの支援
- 学童クラブにおける食事の提供 ← 令和3年9月一般質問で提案
- 子育て世帯に対する支援拠点の整備
- シティプロモーションの取組み
- 人口動向 (平成28年との比較で0から4歳、30歳代の年代は転入超)



市内事業者による配食サービス

| | | |
|----|------------|-----|
| 1位 | 豊島区 (東京都) | 83点 |
| 2位 | 松戸市 (千葉県) | 81点 |
| 3位 | 豊橋市 (愛知県) | 80点 |
| 4位 | 羽村市 (東京都) | 79点 |
| 5位 | 宇都宮市 (栃木県) | 78点 |
| 6位 | 奈良市 (奈良県) | 74点 |
| | 四日市市 (三重県) | 74点 |
| 8位 | 板橋区 (東京都) | 73点 |
| 9位 | 葛飾区 (東京都) | 72点 |
| | 北九州市 (福岡県) | 72点 |
| | 堺市 (大阪府) | 72点 |



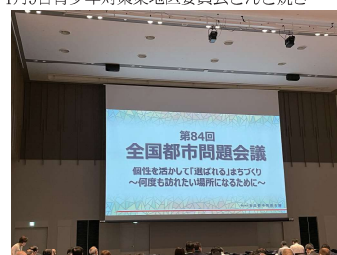
1月8日消防出初式



1月9日青少年対策東地区委員会どんど焼き



11月20日羽村市商工会青年部50周年式典



10月13~14日全国都市問題会議 (長崎県)

とみまつたかし後援会

公式ウェブサイト: <http://ttomimatsu.com>

〒205-0014 東京都羽村市羽東2-3-6

TEL: 042-554-0357

E-mail: takashi@tomimatsu.co.jp

【プロフィール】

- 昭和44年5月15日生まれ (53歳)
妻と3女、孫2人
- 村野小鳩幼稚園、栄小学校
羽村第二中学校 卒業
都立 武蔵村山高等学校 卒業
専門学校 東京テクニカル
カレッジ建築科 卒業
- 現 自由民主党羽村総支部 総支部長
元 羽村市商工会青年部 部長
元 東京都商工会青年部連合会 副会長



長女 作

【議会】

- 平成29年5月 経済委員会委員長
- 令和元年4月 議会運営委員会委員長
- 令和3年5月~ 羽村市議会副議長
- 東京たま広域資源循環組合議会
監査委員

9月定例会一般質問

(一部抜粋)

浸水対策について

質問 市内に埋設されている雨水管はどのくらいの雨量まで浸水被害を抑えることができるのか。

市長 1時間当たり50mmの降雨強度に対応するよう整備されている。

質問 市内の浸水警戒箇所はどのくらいあるのか。

市長 羽村駅東口周辺、富士見公園周辺、あさひ公園周辺、水上公園周辺などの市内17か所である。

質問 田ノ上会館が浸水想定エリアにある。いざという時に、自主防災組織用資機材を取りに行くことができないが、その対策は。

市長 気象情報により必要な資機材を事前に安全な場所に移動させるなどの対策は可能である。今後、自主防災組織とも意見交換を行い、対応策について調整を図っていく。

公共施設における受動喫煙防止対策について

喫煙者は非喫煙者に最大限配慮をしなければならないが、喫煙者にも行政として一定の配慮が必要であると考え、質問する。

質問 貴重な財源である、市たばこ税の歳入状況は。

市長 令和3年度の市たばこ税の歳入は、4億1千234万6千円であった。

質問 特定屋外喫煙場所に適した喫煙所を設置する考えはないか。

市長 市民の健康維持の観点や、施設の実情など、総合的に判断しながら、だれもが快適に施設を利用できるように対応していく。

12月定例会一般質問

羽村市のシティプロモーションについて

質問 事業の目的・目標は。

市長 20代・30代の共働き世帯をターゲットとし、定住人口の減少に対応していくことで住民福祉の増進を図り、まちの持続的な発展を実現させることを目的・目標としている。

質問 自治体の経済基盤を維持し、地域を活性化するために「地域ブランディングを通して地域のイメージを向上させる」「地域への人の往来を増やす」ことにも力を入れるべきでは。

市長 市内外を問わず、市民、団体、事業者と行政が、それぞれ主体的に取り組むとともに、連携することでシティプロモーションをさらに推進し、持続可能なまちづくりに取り組んでいく。

地域経済の活性化について

質問 これまで市内事業者の受注機会の創出について訴えてきた。その後、市の方針に変更があったか。

市長 指名基準を設けており、市が発注する建設工事等の指名競争入札に参加させようとする事業者を指名する際に、市内事業者を優先して指名することができることとしており、変更はない。地域経済の活性化の観点から、市内事業者の受注機会の確保は大変重要であると考えており、今後も関係法令を遵守し、競争性・公平性・透明性を担保しつつ契約事務を進める。